

時間が止まった島

座間味島の西に位置する久場島と屋嘉比島は、上陸が許可されていない無人島です。しかし、第二次世界大戦前まで、この島は経済が潤い、多くの人々が住んでいました。両島には銅山あり、労働施設や子供たちのための学校もありましたが、全体で 2,000 人強の人々が第二次世界大戦の後でこの島を去りました。屋嘉比島・久場島周辺の海は人気のダイビングスポットが多数あります。また、屋嘉比島はケラマジカの保護区域になっています。久場島の名称の中の「久場」は、クバの木（学名：ビロウまたはシナビロウ）に由来します。クバの木は、島に自生していて慶良間諸島中で見ることができます。